



笑顔あふれた運動会 ～多くのご協力に感謝～

校長 國井 彩子

7月上旬に実施した運動会では、これまでの取組の成果が、子どもたちのまぶしい笑顔となって輝きました。運動会に向けて、休み時間の度に紅白に分かれて玉入れやリレーの練習に主体的に取り組む姿が多く見られました。自分たちで声をかけ合い、作戦を考え、何度も挑戦する姿は本当に素晴らしいものでした。その積み重ねが当日の結果にも表れ、玉入れは白組、リレーは紅組と、それぞれのチームのよさが存分に発揮されました。当日は勝ち負けにこだわる姿はなく、

「勝っても負けても楽しかった～。」という声が最後に聞かれるほど、充実感と達成感に満ちた子どもたちの姿に、大きな成長を感じました。



また、保育所との合同開催ならではの温かい場面も多く見られました。玉入れを一緒に踊りながら応援する園児の姿、保育所の種目に声援を送り、一緒に踊って楽しむ児童の姿は、どれもほほえましく、保小のつながりのよさを感じました。

さらに、「子どもたちに楽しい時間を過ごさせたい」「保護者・教職員・子どもたちの親睦を深める場をつくれないうか」と、PTA役員会で複数回にわたり話し合いを重ね、PTA会員の皆さまにも意向アンケートにご協力いただき、実施に至った運動会後の「学校レクレーション」。お父さん方が炭火で焼いてくださった焼きそばと

焼き鳥は香ばしい匂いが広がり、どこからも「おいしい！」の声が聞こえてきました。また、一般種目として復活した綱引きを「自分たちもやりたい！」と言っていた子どもたちの声を拾い、「PTA役員VS子どもたちの綱引き」も実現してくださいました。子どもたちは運動会に続いて笑顔いっぱい。PTA役員の皆様をはじめ、保護者の皆様の深いご理解と多大なるご協力により、コロナ禍以降初となる、全児童・全保護者・全教職員が一堂に会する温かい交流の時間となりました。

さらには、地域の坂本様から、運動会当日に利用できる「フ렌チドック無料券」を全児童・全教職員分ご提供いただき、みんなでおいしくいただきました。長年続くご厚意と伺い、心が温くなりました。

こんなにも笑顔あふれる運動会になったのは、子どもたちのがんばりはもちろんのこと、**学校・家庭・地域の連携の賜物**です。改めて、皆様のお力添えに心より感謝申し上げます。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

さて、25日から夏休みが始まります。1学期の終業式では、子どもたちに次の3つの約束を伝える予定です。

- ①自分の命を自分で守ること。
- ②しなければならないことをしっかりやること。
- ③やりたいことを思う存分やること。

夏休みは「よく遊び、よく学ぶ」ための最高の時間であり、子どもたちが主体的に考えて行動できる絶好の機会です。しかし、主体的に行動するためには、**判断の土台となる知識が必要**です。ご家庭でも、夏休みの過ごし方について事前にしっかり話し合い、適切な声かけをいただくとありがたく存じます。

最後になりますが、この1学期間、ご家庭と地域の皆様から賜りました温かいご理解とご協力に深く感謝申し上げます。夏休み期間中は、子どもたちが家庭と地域で過ごす時間が長くなります。安全に気を付けながら、子どもたちが充実した夏休みを過ごせますよう、引き続きご支援をお願いいたします。



日	曜	給	予 定 学 校 行 事
1	土		
2	日		
3	月		
4	火		夏休みプール直行便 8/4～8/7
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月		学校閉庁日
11	火		山の日
12	水		学校閉庁日
13	木		学校閉庁日
14	金		学校閉庁日
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		
22	土		
23	日		
24	月		
25	火	○	2学期始業式 登校指導日
26	水	○	二計測 こんぷもりもりタイム
27	木	○	スクール・ドリーマー 浅井スクールカウンセラー来校日
28	金	○	水泳学習② フッ化物洗口 ALT(午前) 定時退勤日
29	土		
30	日		
31	月	○	陶芸教室 児童委員会

※行事予定が変更になる場合もあります。ご了承ください。

> 第140回小・保合同大運動会開催



7月5日（日）、第140回昆布森小学校・はまなす保育所合同大運動会を開催しました。児童12名、園児6名の小さな運動会では

ありますが、保護者・地域の皆様にたくさん来ていただき、晴天にも恵まれ大変盛り上がりしました。かけっこ・徒競走では50m、80m、100mと学年に合わせて力強い走りを見せてくれました。保育所の遊戯、小学校のダンシング玉入れ、踊りの大好きな昆布森っ子は、勝ち負けよりも楽しそうに踊りを披露する姿が印象的でした。小学校の親子競技は、恒例となった「親子でへんしん！デカパンレース」です。親子でお題のコスチュームに変身！



スタート前は、子ども達よりもお父さん方がどんなコスチュームになるのかドキドキの様子。お客さんの前を照れながらも、親子仲良くゴールしました。今年はPTA種目が復活しました。中学生以上の会場のどなたも参加OKな『PTA綱引き』は、来賓の小松町長様も参加し、迫力満点の綱引きに児童も大きな声援を送っていました。郷土芸能種目「昆布森たこおどり」には、今年も大勢の皆様に参加していただき、グラウンドに大きな輪を作って会場が一体となり踊りを楽しみました。掛け声大きくカッコよくポーズも決まった「昆小ソーラン」、大接戦だった「紅白リレー」と、大盛況のうちに今年は紅組優勝・白組準優勝で幕を閉じました。



子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなどの相談窓口となっています。

●電話相談

0120-3882-56(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

子ども相談支援センター ※10:00～16:00
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。



> 陶芸教室

今年も7月9日（木）陶芸サークル「陶栄の会」「しつげんの会」の方々に講師をお願いして、カップやお皿作りにチャレンジしました。1年生から毎年作っているため、学年が上がるにつれ形を工夫



したり、模様に好きなキャラクターを描いたり、オリジナリティーあふれる作品作りに、講師の方も「いいね～」と感心されていました。夏休み明けには、乾燥させた作品に釉薬をつける作業を行います。今から完成が楽しみです。

第1回いじめアンケートから

本校では、児童が「いやな思いをした」との話があった際には、すぐに担任との面談を行い、学校全体で見守り、指導しています。

5月末には第1回いじめアンケートを行いました。その結果「いやな思いをしたことがある」との回答が5件と、「友だちが嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」との回答が1件ありました。一人一人面談を行い、保護者の方とも情報を共有して、指導しています。今後もアンケートや面談、日常の見取り等を通して事実把握に努め、いやな思いをしている児童がいた場合には、適切な対応ができるよう努めていきます。併せて、友達を思いやる心にあふれた、いじめ行為を行わない、認めない学校の雰囲気づくりに努めてまいります。

> 学校レクリエーション開催

4月初めのPTA役員会で、「保護者・教職員・子どもたちの交流の場をつくれないうか」という意見がでました。来年には、知方学小との統合も控えており「保護者同士も交流できる場を作っていきたいよね」という意見も生まれ、「まずは、みんなが集まりやすい運動会後のお昼をみんなで食べよう！」となりました。事前のアンケートでは多くの方に賛同いただき、コロナ禍以降初の『学校レクリエーション』を開催することができました。今後も保護者・教職員・子ども達のつながりを深めていきたいと思ひます。

> 磯の観察学習

7月17日（金）「磯の観察学習」を行いました。「磯にすむ生き物を、観察や磯遊びの活動を通して理解し、昆布森の自然のすばらしさにふれる。」ことを目的に行っています。



毎年、暖くなるこの時期の大潮の前後、潮の引きが大きい時に、干潮で浅瀬となる磯で、海の生き物の観察をします。また、毎年保護者の方が昆布森の海でとれる魚を持ってきて、潮が引いて自然にできたいけすに放し、子ども達が魚に触れる機会をつ

くってくださいます。今年も保護者の方が数日前に取れた魚を用意してくださいました。

まずは、いけすに放したカレイやエイ、かさごの仲間、ふぐなど、昆布森でとれる魚に子ども達



は、大興奮で、網ですくったり、手づかみで取ったりと大喜びでした。その後、夢中で磯にひそむ生き物を探し、大



量のヤドカリ、カニ、小魚などを取っては歓声を上げていました。普段はなかなか海で遊ぶことの少ない子どもたちも、ふると昆布森の海の豊かさを体感することができました。

～保護者の皆様へ～

7/25から31日間の夏休みが始まります。夏休み中は、【3つの約束（命を大切にする、規則正しい生活を送る、非行事故をおこさない）】を守り、子どもたちが安全で楽しい生活を送ることができるようご協力ください。

特に、子どもたちだけで海や川・森に遊びに行くことがないよう、注意をお願いします。また、子どもたちが出かける際には「どこに行くのか、誰と行くのか、何時に帰るのか」を確認し（口頭でもメモでも構いません）、所在をあきらかにしておくで安心です。よろしくお願いいたします。